

地域こぞって子育て

懇談会

～みんなで聞こう・いっしょに話そう～ つながることで生まれるもの

港区地域こぞって子育て懇談会は、地域の子育て・子育て環境向上のため、子育て中の人たちと、地域で応援するよ～という多様な人たちが、共に集う場です。

懇談会 午後 1 時～ 3 時 30 分

■はじめの全体会

港区地域こぞって子育て懇談会 2012 実行委員長あいさつ他

■6つの井戸端会議(分科会)

6つの井戸端会議の中から、ひとつ選んで参加してください。

- ① “人” “地域” がつながる、
みんなでつくろうネットワーク・コミュニティ!
- ② 外遊び! みんなで考えよう
- ③ 家庭教育を話そう! ～子どもたちに伝えたい大切なこと～
- ④ 世代、地域、つながり! ～つながる機会への参加を考えよう～
- ⑤ 家族が増えるとどう変わる? ～知りたい! 産前産後あれこれ～
- ⑥ 子育て・家庭・地域 etc. な～んでもしゃべり場

■おひらきの全体会

出演: クルボンズ(歌と踊り)

地域情報コーナー 正午～午後 4 時

(このコーナーは時間内出入り自由です)

子育て / 子ども応援グループ・NPO 活動紹介(展示)
 港区内の子ども家庭支援サービス情報(資料配布)

対 象 港区の子育てや子育ての環境づくりに関心のある人

参加費 無 料

定 員 180 名

保育あり 未就学児20人まで(先着順)

申込み 電話で「みなとコール」まで(午前9時～午後5時)

TEL 03-5472-3710

前日 1 月 25 日(金)までに、希望する井戸端会議(分科会)の番号を添えて、お申込みください。当日参加も可能ですが、ご希望の井戸端会議(分科会)にご参加いただけない場合がありますので、なるべく事前申込みをお願いいたします。

保育を希望する方は、1 月 18 日(金)までにお申込みください。

手話通訳 手話通訳を必要とする方は、1 月 18 日(金)までにお申込みください。FAX による申込みは、03-5421-5205 (明治学院大学社会学部付属研究所)にて受け付けます。

●問い合わせ

港区立子ども家庭支援センター TEL 03-6400-0090

明治学院大学社会学部付属研究所 TEL 03-5421-5204/5205 FAX 03-5421-5205 Eメール issw@soc.meijigakuin.ac.jp

日 時 2013 年 懇談会: 午後 1 時～ 3 時 30 分
 1 月 26 日(土) 地域情報
 コーナー: 正午～午後 4 時

会場 港区役所 9 階 港区芝公園 1-5-25
 (最寄り駅: JR 浜松町駅、地下鉄御成門駅・大門駅)



▲ 昨年の様子



懇談会 午後1時～3時30分

- はじめの全体会 港区地域こぞって子育て懇談会 2012 実行委員長あいさつ 他
- 6つの井戸端会議(分科会) 6つの井戸端会議の中から、ひとつ選んで参加してください。

1 “人” “地域” がつながる、みんなでつくろう ネットワーク・コミュニティ！

みんなで“新しいつながり合いのかたち”をつくりませんか？ 同じ悩みを共有し合ったり、学び合ったり、子育てで感じていることを伝えたり、子育て支援活動を報告したり、そんな温もりのあるネットワーク・コミュニティ(SNS)をみんなで考えましょう！

話題提供者：川上慎一郎さん(グロービス経営大学院准教授/浦安市美浜南小学校 PTA 会長)
坂倉杏介さん(慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所特任講師/芝の家プロジェクトファシリテータ)

2 外遊び！みんなで考えよう

子どもを外で遊ばせたい！五感で学ばせたい！みんなで子育てしたい！みんなの居場所にしたい！もっと異年齢交流させたい！…etc.昔、空き地で集まったあの日を思い出して、子どもを外で自由に遊ばせたいと思いませんか？ 2011 年度から港区では「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに、プレーパーク(冒険遊び場づくり)事業を始めました。都心で育つ子どもたちが、春は草木や花の匂いを感じ、夏は水遊び、昆虫採集、秋は落ち葉拾い、冬は焚き火に雪遊び…そんな体験も夢ではありません。笑顔いっぱいプレーリーダーとともにいっしょに考えましょう。

話題提供者：特定非営利活動法人 日本冒険遊び場づくり協会、港区高輪地区総合支所・港区芝浦港南総合支所

3 家庭教育を話そう！～子どもたちに伝えたい大切なこと～

「家庭教育」をどう考えますか？子どもの成長には、「学校」「地域」「家庭」での教育が必要です。つい「塾」や「習い事」、「どんな学校に行かせるか？」等を考えがちですが、教育を家庭の外に求め過ぎると「モンスターペアレンツ」、「塾依存」等の問題につながると言われています。私たち大人が、「家庭」で子どもたちに「生きる力」を身につけさせるためにできることは？伝えたい大切なことは？みんなでいっしょに考え、できることを見つけ、共に歩み出しましょう！

話題提供者：中島佳世(家庭教育支援協会 家庭教育アドバイザー/港区地域こぞって子育て懇談会 2012 実行委員)
片山うこ(日本作法会師範麻布こども作法教室/港区地域こぞって子育て懇談会 2012 実行委員)

4 世代、地域、つながり！～つながる機会への参加を考えよう～

町内会、自治会、神社、お寺、世代、学校、企業・・・昔は近所の人に優しくしてもらったり、叱られたりしたことがありました。今はほとんど見かけません。このまあいっただんどん地域のつながりは薄くなっていきます。やっぱり強いつながりって必要だね。子どもを通せば、より気軽に強くつながれるのでは？防災、防犯のための新しい都市型コミュニティとは？ みんなで、いっしょに話しましょう。

話題提供者：金井由光さん(三田地区委員会 副会長 まちぐるみ大運動会実行委員会 委員長)

5 家族が増えるとうどう変わる？～知りたい！産前産後あれこれ～

「家族が増えて変わる」と聞いて、どんなことが思い浮かびますか？子育て中の方は、お子さんが生まれてどんな変化がありましたか？本分科会では各担当者の「家族」「産前産後」をキーワードにした自身の体験や日頃感じていることの発表を受けて、参加者全員で「自分」を主語に「家族をもってからの人生を自分はどのように生きていきたいか」考えてみたいと思います。学生さんからシニアの方まで、ふるってのご参加をお待ちしています。

話題提供者：本分科会担当の港区地域こぞって子育て懇談会 2012 実行委員メンバー(男子学生、女子学生、子どもが苦手だったママ、子育ての力を語るママ、夫婦関係の変化を語るママ、仕事と子育てを語るママ、育休中の子育てを語るママ)

6 子育て・家庭・地域 etc. な～んでもしゃべり場

いろ～んなこと“ぐだめいて”ところをかる～くしませんか？“ぐだめぐ”とは青森県の津軽地方で話されている津軽弁で、どうしようもないけど不満をぐだぐだ言うという意味があります。この分科会は、あらゆる世代、職種の人たちが、子育てのこと、家庭のこと、仕事・活動のこと等々、日頃の思いや悩みを何でも話して、参加しているみんなと共有・共感できる場です。愚痴っぽくてもいいので心に溜まっているモヤモヤとしたものを一緒に“ぐだめいて”明日を元気に過ごしましょう。

■おひらきの全体会 出演：クルボンズ(歌と踊り)

地域情報コーナー 正午～午後4時

*このコーナーは、時間内出入り自由です。申込みも不要です。

子育て/子ども応援グループ・NPO 活動紹介(展示)

港区内の子ども家庭支援サービス情報(資料配布)

*当日の内容は変更されることがあります。ご了承ください。



▲昨年の様子

メッセージ

港区地域こぞって子育て懇談会は、地域の子育て・子育て環境向上のため、子育て中の人たちと、地域で応援するよ～という多様な人たちが共に集う場です。

子育て中の人たちの課題提起をもとに、「地域こぞって子育て」のアイデアを出し合い、立場を超えて話し合い、そして互いに知り合う機会にします。

港区内の子育て・子育てに関する地域情報コーナーも行います。

企画立案は、港区内のママ・パパメンバーを中心とする、港区地域こぞって子育て懇談会 2012 実行委員会が行いました。実行委員会には、ママ・パパメンバーのほか、港区内の子育て支援団体関係者・学生ボランティア・子ども家庭支援センターと明治学院大学社会学部附属研究所のスタッフ等が参画しています。

2013 年
1月26日(土)

午後1時～3時30分
(地域情報コーナーは、正午～午後4時)

会場：港区役所 9 階
港区芝公園 1-5-25

入場無料



(最寄り駅：JR 浜松町駅、地下鉄御成門駅・大門駅)

●問い合わせ

港区立子ども家庭支援センター

TEL 03-6400-0090

明治学院大学社会学部附属研究所

TEL 03-5421-5204/5205

FAX 03-5421-5205

Eメール issw@soc.meijigakuin.ac.jp